

## 世界文化遺産登録 5周年記念イベント

**企画展**  
新収蔵品展  
8月30日⑩まで  
天草コレジヨ館(河浦町)

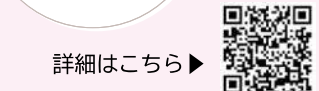
**写真展**  
天草の風景と暮らし  
令和6年1月8日⑨まで  
旧網元岩下家よらんかな  
(河浦町)

**企画展**  
祈りのカタチ、  
祈りのココロ  
8月1日⑨～11月30日⑩  
天草キリシタン館  
(船之尾町)  
※29ページ参照

**企画展**  
潜伏キリシタンの  
まなざし  
一禁教と祈りー  
12月7日⑩  
～令和6年2月26日⑨  
天草キリシタン館  
天草口ザリオ館(天草町)

※この他、記念シンポジウムやPRイベントなども開催予定。日程等の詳細は、市政だより天草などで順次お知らせします。

## 長崎県の 構成自治体との イベントを開催!



詳細はこちら▶  
・キックオフイベント  
・スタンプラリー  
・トークショー など  
※内容は、日程などが決まり  
しだいホームページに掲載

## 崎津集落での取り組みを継続中!

### 河浦中学校 観光ボランティアガイド

河浦中学校の生徒が崎津集落の歴史などを学び、観光ボランティアガイドとして活躍しています。案内は毎月1回、土曜日または日曜日に「天草ぐるっと周遊バス」の乗客を対象に行っており、大好評です。  
※平成29年度から令和4年度までに54人が活動



### 世界遺産学の学習

市内全ての小学6年生と中学1年生が、総合的な学習の時間に、「世界遺産学」に取り組んでいます。これは、令和元年度から本格的に行っているもので、現在は年間10時間の授業を実施。特に中学校では、小学校での学びをより深くするため、実際に崎津集落を訪れての現地研修も行っています。

### 景観整備

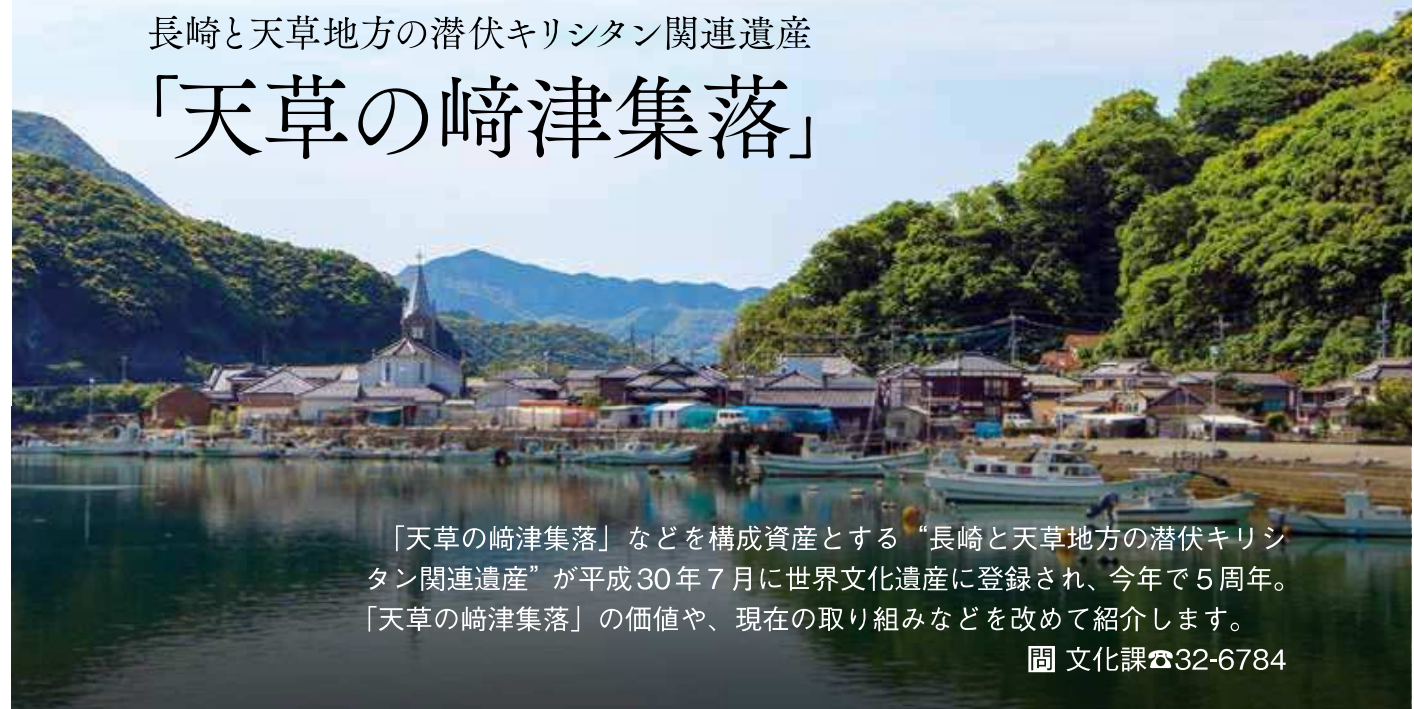
地元住民や大学・景観の専門家、行政で構成される「天草市文化的景観整備管理委員会」を平成22年に設置。崎津・今富地区内での公共事業等が、今の景観にマッチし、阻害しないデザインとなっているかなどについて、同委員会で検討を行い、より良い景観の維持に努めています。

また昨年は、これまでの取り組みが高く評価され、「崎津・今富の文化的景観整備」が「グッドデザイン賞・グッドデザインベスト100」と「土木学会デザイン賞優秀賞」を受賞しました。

景観に配慮して整備した崎津集落ガイダンスセンター▼



## 世界文化遺産登録5周年 長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産 「天草の崎津集落」



「天草の崎津集落」などを構成資産とする「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」が平成30年7月に世界文化遺産に登録され、今年で5周年。「天草の崎津集落」の価値や、現在の取り組みなどを改めて紹介します。  
問 文化課 ☎32-6784

## 天草の崎津集落の価値

### 長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産とは

島原・天草一揆の後、キリスト教の信仰が禁止されていた江戸時代に、宣教師不在の中、神道や仏教などの日本の伝統的宗教や一般社会と関わりながら信仰を続けた潜伏キリシタンの伝統の証となる遺産群です。キリシタン「潜伏」のきっかけから終わりを迎えるまでの歴史を物語る12の資産で構成されています(下図参照)。

「天草の崎津集落」は、禁教下での潜伏キリシタンの信仰継続を示す集落として、構成資産の一つとなっています。

### 【12の構成資産】

- 原城跡【南島原市】
- 平戸の聖地と集落(春日集落と安満岳)【平戸市】
- 平戸の聖地と集落(中江ノ島)【平戸市】
- 天草の崎津集落【天草市】
- 外海の出津集落【長崎市】
- 外海の大野集落【長崎市】
- 黒島の集落【佐世保市】
- 野崎島の集落跡【小値賀町】
- 頭ヶ島の集落【新上五島町】
- 久賀島の集落【五島市】
- 奈留島の江上集落(江上天主堂とその周辺)【五島市】
- 大浦天主堂【長崎市】



### 崎津の潜伏キリシタン

表向きは仏教徒や神社氏子として生活しながら、庄屋役宅で行われた年1回の「絵踏み」も行い、キリシタンではないように振る舞いました。キリスト教信仰が発覚した「天草崩れ」(1805年)の際、信仰状況の取り調べが行われ、村の全人口の約70%がキリシタンであることが判明しましたが、幕府は「心得違い」として黙認し、引き続き「絵踏み」を実施しました。

### 漁村ならではの信仰方法

アワビ貝の内側の模様を聖母マリアに見立てて拝むなど、漁村の生活や生業に根差した方法で信仰していました。この信仰の対象となったアワビ貝などの信心具は、現在も集落内の潜伏キリシタン指導者の子孫宅に保存されています。



▲集落内で継承されてきた信心具

### 世界遺産としての範囲

崎津諏訪神社や旧崎津教会堂跡、吉田庄屋役宅跡(現・崎津教会)、潜伏キリシタンの指導者屋敷跡(非公開)などを囲む区域です。海から神社までつながる参道や集落内を通る道なども、江戸時代の古地図(崎津資料館みなど屋に展示中)とほとんど変わっておらず、貴重な価値の一つとなっています。